

第 20 回篠栗町長杯少年野球大会規則

- 1、本大会の試合は、2019年度公認野球規則、篠栗町・町長杯大会運営規則による。
- 2、登録選手は参加資格に該当する者で構成され、1チーム15名以内とし、代表者、監督、コーチ2名（29、28番）、スコアラーのベンチ入りを認める。
「監督不在の場合、試合開始前に申し出て承認を得る事」
- 3、試合球は全軟公認マルエスJ号球とする。
- 4、本大会は投手保護のため、大人用ホームベースを使用する。
- 5、投手（同一人物）は、1日に7イニングを超えて投げさせてはいけない（エキストラ含む）
危険防止のため、打者、走者、コーチはヘルメットを着用のこと。
- 6、出場選手は正規のユニフォームに背番号を表示し、監督、コーチも同一のユニフォームを着用のこと。（選手は、スポーツ保険加入者を対象とする）
- 7、大会参加チームは、試合開始30分前には到着し、必ず大会パート本部でメンバー表交換を行う。試合開始時に未到着の場合には、試合放棄とみなし不戦敗とする。
- 8、開会式時のチーム名のプラカード・団旗は、チームで用意すること。
- 9、試合時のベンチ使用は、組み合わせ表の若い番号チームを一塁側とする。
- 10、危険防止のため、審判員は降雨、雷の恐れがあるときは審判員の権限で試合を中止することができる。
- 11、試合中、ベンチ内で喫煙・飲食は禁止とする。また、度付眼鏡以外のサングラスの着用も禁止する。水分補給のための湯茶等はその限りではない。
- 12、シートノックは禁止する。
- 13、本大会は、トーナメント方式
- 14、試合は7回戦とし、90分以降は新しいイニングに入らない。時間は主審に一任する。又、同点の場合は、エキストラを2回行う（ノーアウト満塁、次打者から）
勝敗がつかない場合は、抽選とする。（但し決勝戦には適用しない。）
- 15、5回以降7点以上の得点差、5回終了時の降雨、日没で審判が続行不可能と判断した時にコートゲームを適用する。（但し決勝戦は適用しない。）

- 16、試合における審判に対する抗議は原則として禁止する。但し、アピールはその限りではない。その場合、監督以外の人が抗議することは一切禁止する。
- 17、ファウルボールは各チームで処理する。(ライト線は1塁側、レフト線は三塁側、バックネット方向は攻撃側とする。)
- 18、ホーム上のプレーは、コリジョンルールを適用する
- 19、試合中の負傷、事故に関しては応急処置を行うが、以後の処置について大会本部としては、一切責任を負わない。
- 20、応援についてはマナーを守り、フェアな応援をすること。監督、コーチの選手に対しての指導についても、審判員はそのチームに対して注意を与えるものとし、改善なき場合は没収試合とすることもある。(特に相手のチームのプレイヤーに対するヤジは認めない。)
- 21、監督、コーチは自軍ベンチの応援について責任を持つこと。
- 22、試合終了後、会場を離れるときは必ずパート本部に連絡をし、次の日程を確認すること。
- 23、グラウンドの整備は、勝利者チームが行う。

《注意事項》

- ・ 各チームは煙草の吸殻、ごみは持ち帰ってください。
- ・ 車は指定された場所に駐車して下さい。(係員の指示に従ってください)

※ 以上大会規則及び、注意については、チーム及び応援者にも徹底して下さい。

※ 尚、1日目及び2日目が雨で流れた場合は本大会を中止させていただきます。(中止連絡は各チームの監督へ連絡します。)